社說

伊藤博文氏の歐行

伊藤博文氏は急に達英大使有栖川宮殿下の歐行を命ぜられ今七日倫敦に向て出發するよし何か政治上の使命を帶ぶるや否やは知る可らざれども昨年五月露帝の戴冠式をモスコー府に擧ぐるや山縣有朋氏大使として同地に赴き其序を以て彼の國外交官と交渉して日露協商を取極めたる先例もあるみとなれば伊藤氏の英國行に就ても亦多少の土產あるみとならんと世人は一般に待受くるものゝ如し氏は日清戰爭の初めより其終局まで要職に在りしみとなれば近頃の外交にも因緣淺からず且つ日本第一流の老政客として歐洲の政治社會にも其名を知られ屆るみとなれば相當の歡迎を受く可きは勿論にして彼此往來談笑の間には自から彼の國外交の事情を知り又彼此を知らしめて互に利益するみともあるべし特に今日は世界多事にして列國の外交家は繼續の業に忙はしき秋なれば我政治家も補手傍觀す可きに非ず東亞の戰爭に就ては希軍の敗北と共に露國は傍觀の議を提出し英國は巴里に列國會議を催して其結末を附けんみとを建議したるに列國は之を拒絕したりと云ふ幸に英露の間に大衝突を生ずるみとなしとするも多少の紛議は免る可らず且つ偶合ひ今度の紛議は無事に落着するもバルカンは恰も極東の觀瀑の如し何時如何の變も測る可らずして始終歐洲の外交社會を惱す可きは明なり同時に南阿弗利加の風雲も穩ならず英國は勿論方面に兵上陸を待んと欲して兵を增し軍艦を派する等の擧動の怪び可きは屬々外電の傳ふる所なり東亞の問題、南阿の事件は我に何等の關係もなきが如くなれども世界の問題は皆相關聯したるものにして一方に動くは一方に靜なるを意味し右に傾くは左に敗むるを示すものなり東亞南阿、我に直接の利害なしと云ふ可らず況んや我目前に露國の露兵撤退の問題あり布哇の移民拒絕事件あり共に世界の大事件には非ずと雖も共に將來の禍根を含むものなり然かのみならず支那は皆[illegible]の如くにして世界の各方面より勢力の爭は自然に其低地に注入する中にも北方の渦波習々として押寄せ來るみとなれば其流水相激して大波瀾を生ずるも或は遠きに非ざる可し日本は東亞の主人として固より[illegible]す可きに非ず今より其用意肝要なりとして假如何に適應す可きか前記の問題は單獨の力を以て決するを容さず[illegible]の容喙を免れざるみと如[illegible]なれば萬一の場合に[illegible]を決もして[illegible]に當る可きか列國の利害を連絡して[illegible]を定め[illegible]み結ぶ可きに[illegible]す可らず他[illegible]に日英同盟なるもの[illegible]ある[illegible]に結ばんか露に[illegible]の敵で[illegible]に非ず[illegible]者自から其[illegible]所を知る可し時[illegible]人を云ひ伊藤氏の歐行みを幸なれ日本を代表して共に今日の問題を講り以て他日の準備を[illegible]に望む所なり

變死者の始末

此所に縊首あり彼所に行倒あり某の土手に斬られたる婦人の死體あり某の線路にも轢死せしものありとは日々の新聞紙上に見ゆる所にして東京府下のみにても年々數百名に達し中には住所不明の者も少なからずと云ふ其節にては是等の變死者を如何に始末するかと云ふに一應取調べて身元の分らざるものは直に區役所に引渡して假埋葬せしむるのみ他に何等の工夫もなきが如し我輩の聊か遺憾とする其次第は假埋葬の前に變死者の何人なるかを知るは遺族の喜ぶ所にして區役所にとても面倒と費用を免るゝのみならず他殺の場合に於ては自から犯罪者探偵の手掛とも爲る可し現に今回れ茶の水橋際に於て發見せし裸婦人の死體の如き其何人なるやを知るみと能はざるが故に隨て又加害者を搜索する[illegible]持ち合せざる者は只管苦心最中なりと云ふ[illegible]の[illegible]は若しも途中に變死人あれば棺に收めたる上[illegible]して之を獻じ番人を附して三日間其場に據[illegible]の者をして自由に點檢せしめたるよしなれども[illegible]は佛國巴里にてはモルグと[illegible]文明なる變死者を陳列して[illegible]明なる變死者を陳列して[illegible]

[illegible]の[illegible]に[illegible]して時の[illegible]と待つ可しと[illegible]したり其[illegible]告に對する列國の[illegible]は未だ明白ならざる其中に[illegible]の[illegible]進行するに[illegible]し其勝敗は[illegible]に[illegible]し[illegible]は[illegible]の[illegible]に[illegible]に對しても不穩の言動さへ免かれざる有樣にして夫れかあらぬか總連大臣を免職して新政府を組織するに至れり新政府は此危急の場合に處して如何なる方針を執る可きや未だ報知を得ざれども若しも列國にして遠に戰爭の結局を望むに於ては目下干渉の機會は翹ば熟したるものゝ如し然るに最近報に據れば英國は果して商議を世界に開て其仲裁を議せんみとを申出したるに其申出は直に排斥せられたりと云ふ今日までの成行は右の如くにして列國の意向は明白ならざれども以上の事實に由て推測するときは露國は依然傍觀主義を執て動かず英國は干渉の必要を認めて自から發議したる其双方の間には明に意見の衝突を認む可し而して他の列國の向背は如何と云ふに獨逸は云ふまでもなく露に同意を表するものと見て差支なかる可し考ふ可きは佛國の去就なれども過日英の總理大臣が病氣保養と稱して佛の外務卿に面會したる事實ある其上に今回英が巴里に於て商議を開く可しと申出したるが如き何か其間に意味あるに非ざるか外國新聞の報道を見るに近來露獨墺の間は頗る親密を加ふると共に一方には英佛の二國相近づきて伊太利の如きも或は二國に依るに至る可しとの事を記載せり容易に信ず可らずと雖も又自から參考す可き所なり兎に角に英國より申出したる干渉提議の排斥せられたるは準の經りの容易ならざるを示すものにして其成行果して如何なる可きや目下の處にて歐洲全般の戰爭を見るが如き掛念は先づ以て之なきに似たれども列國の意見衝突して或は危機切迫一時、世人を驚して和戰如何を疑はしむるに至るみともあらん刮目して見る可き所なり

○京城特報（四月廿八日發）

特派員　佐藤彬

露國軍人の傭聘

[illegible]に關しては前便略ぼ其要を盡したれ共偶ま其後の報[illegible]を聞くに此事は今日突然起りたる問題にはあらずして遠く閔泳煥氏が露國に使せし當時に胚胎し次で閔氏が軍部大臣たりし時事から或る事情の爲めに傭聘の事を速にせんとしたれども[illegible]なく閔種默氏軍部大臣臨時署理を命ぜられ其後又泳煥氏に移り氏が出て六國に使するに至りて漸く沈相薰氏に此事を引繼ぎ以來軍部顧問ブ氏と軍相との間に於て評議一決し二十一日の夜に[illegible]は最早外形上の式を[illegible]のみとなりたれば翌二十二日は內閣會議を開きて此事を決議し愈々完全に條約を締結せんとしたるに前便已に報ぜし如く外部大臣の不同意其他銓衡大臣の反對頗る多く爲めに其日は決定するに至らずして散會したり斯くて此事世間に漏るゝや頗る內外人の注意を引き上下の驚駭一方ならず斯の如くなれば朝鮮の軍隊を擧げて露國士官の監督の下に置く者にして一たび朝鮮と露國との利害衝突したる時に於て開戰す可らざる不都合を生ずるは論を俟たず既に朝鮮にして軍事に關する自主の權能を缺けば一國主權の大躰に於て何ぞ[illegible]あり[illegible]を得んやとて二十四五日以來は反對論頗る多く內部に於ては結約したる事件も一時は之が爲めに[illegible]せんも計り難き[illegible]したれども昨今に至りて其內部の事情を知れる人の[illegible]に據れば一旦內決したるみとは最早如何なる反對[illegible]ども到底之を取消すみと能はず

○製茶

[illegible]松附近の製茶業は既に報道したるが名部茶業組合頭取[illegible]摘子は製絲紡績等の無の委にて昨今に[illegible]廢業し昨年に比して[illegible]足なる爲め實績一昨年に比し五割[illegible]なる一番茶は四[illegible]に比し四五日方早[illegible]の冷氣にて降霜[illegible]縮せしめ昨年に比すれば[illegible]たり又收穫も昨年に[illegible]なり[illegible]昨今相場は[illegible]二圓に比すれば二十[illegible]比すれば[illegible]小一[illegible]

[illegible]の[illegible]に[illegible]に[illegible]に